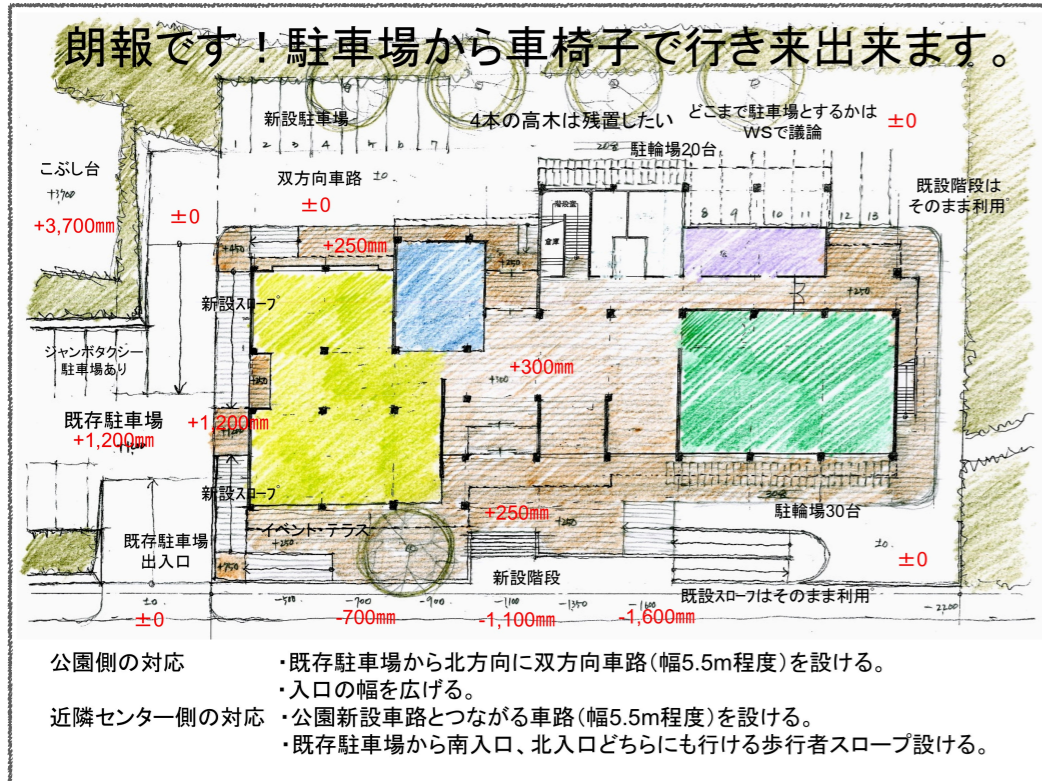


駐車スペースの拡張、駐車場からセンターのバリアフリー化も検討中！

ワークショップの前に実施した市民アンケートやワークショップでの意見交換で、駐車台数の増加要望や近隣センター敷地への車両アクセスの改善要望が多くの方から出されました。

リノベーション後により多くの方に使ってもらうために、センター外周部の改修は必須…ということで、ワークショップにおいて、下図のように検討しています（今後、変更となる可能性があります）。

（↓第3回市民ワークショップ資料から抜粋；1階フロアと外周部の案）



■ 次回（第4回ワークショップ）のご案内

2月24日(土)は「少し見えてきた！ 新しい南部近隣センター」をテーマに第4回のリノベーションワークショップを開催します。



<http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/053000/p043375.html>

南部近隣センター
リノベーション事業
特設サイト **開設！**

リノベニュース

をご愛読下さい。



お知らせします！

ワークショップの様子や施設改修の進捗状況をいち早くお知らせします。参加者の声やアンケートの結果、さらに平面図や建築模型なども、紙面でご紹介する予定です！



お寄せください！

是非地域のみなさまのご意見をお寄せください。ご意見等は随時ご意見箱（近隣センター内に設置）やメール（タイトル下を参照）でも受け付け、ワークショップ時の検討材料として活用させていただきます。

住民と行政が共に考えるリノベーション・ワークショップ

2018年2月15日 第4号

南部近隣センター リノベニュース

発行：柏市役所地域支援課 問合せ：04-7167-1126 Fax 04-7167-8103 mail: info-chksh@city.kashiwa.chiba.jp

図書館は？ 会議室は？ ゾーニングを考える！



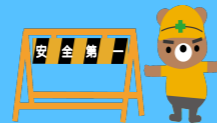
1月28日（日）13時から南部近隣センター2階会議室において、第3回のワークショップが開催されました。回が進んでテーマは、「使うのが楽しくなるゾーニングを考えよう！」。参加者のみなさんの議論はいよいよ白熱し、次回第4回と併せて私たちの近隣センター像がいついかに見えてきます！



事業のスケジュール

ワークショップは全6回。アイデア出しから始めて、必要な機能を考え、ゾーニング（レイアウト）、平面図まで、皆さんと決めていきます。

今ココ！
第3回終了



リニューアル
オープン



'17/8月～9月
アンケート
(終了しました)

'17/10月～'18/前半
市民ワークショップ(全6回)・設計

改修工事



第3回WS 使うのが楽しくなるゾーニングを考えよう！

第3回 WSの流れ



ステップ1
あいさつ

ステップ2
前回の振り返り

ステップ3
ゾーニングの前提条件

ステップ4
建築家になったつもりで、ゾーニングを考えよう！

ステップ5
全体発表と意見交換

第4回WS 2/24



ファシリテーター

岡山理科大学
平山文則 教授

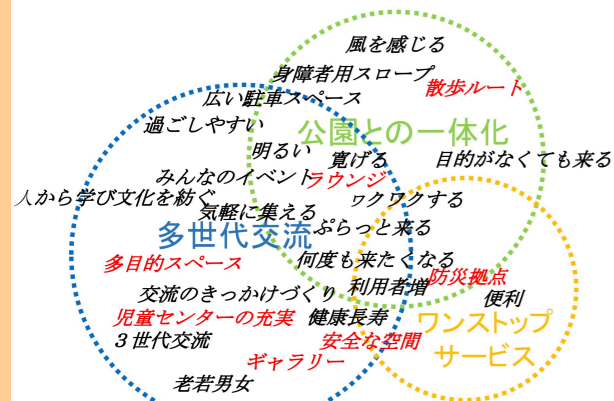
■ステップ1～あいさつ

地域づくり推進部 星雅之次長の挨拶で開始です。

■ステップ2～前回の振り返り

前回は新しい南部近隣センターの「売（コンセプト）」を考えました。

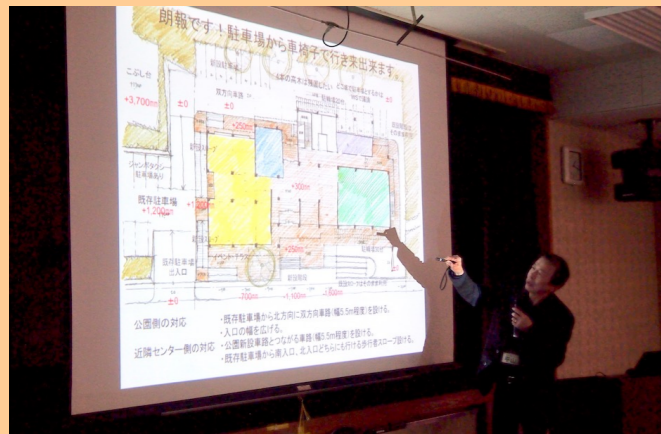
コンセプト作成のためのキーワード案



このコンセプトをもとに、次のステップへ進みます。

■ステップ3～ゾーニングの前提条件

第1回ワークショップから、参加者の多くが期待していた「南部公園とのつながり」「使いやすい駐車場」。それができないそうです。（4面に図掲載）



ファシリテーターと事務局からの案として、センター外構部と駐車場の改修図が示されました。センター北側出入口と駐車スペースの新設、駐車場からの段差の解消や車寄せの設置、公園との一体感を感じられるような空間の工夫など。これらを前提にして、ゾーニングを検討します。

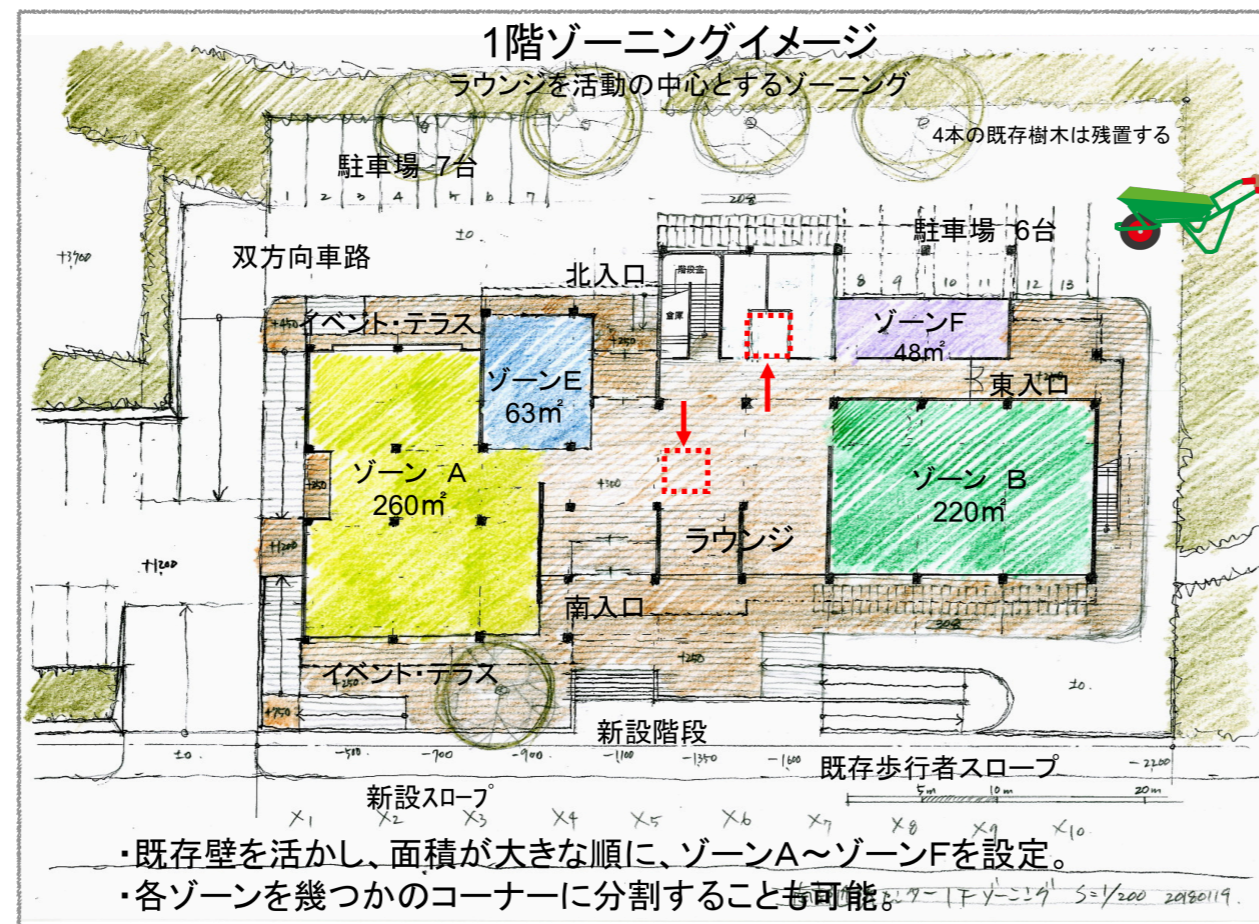
■ステップ4、5～意見交換と発表

今回は、新しい班分けです。

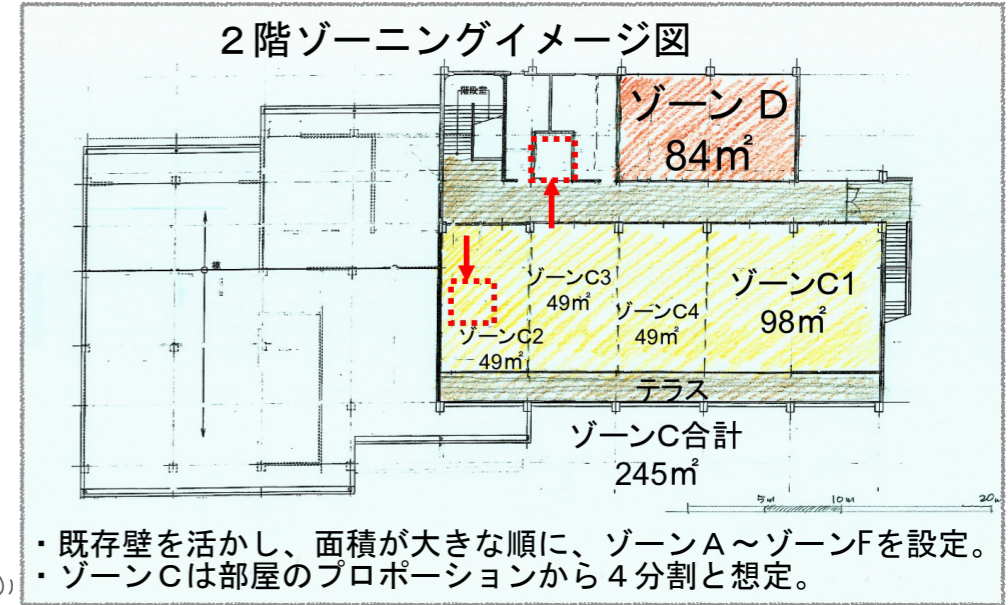
- ①サザンカ班 役に立つ場所にしたい！【出張所、ふるさと協議会事務局】
- ②ガーベラ班 図書館を活用したい！【図書館、学習スペース】
- ③エビネラン班 こどもや多世代にやさしい場所にしたい！【子育てルーム】
- ④カタクリ班 いろいろな活動ができる場所にしたい！【会議室、和室等】
- ⑤サクラ班 かつらげる場所にしたい！【ラウンジ、カフェ】

それぞれ担当の部屋を中心に、面積や場所、機能などを話し合い、それぞれ発表しました。

（下図、右図）改修工事のため、撤去できる壁・できない壁があります。既存建物の構造から、ひとまとまりにできるエリアを「ゾーンA」から「ゾーンF」と共有スペース（ラウンジ）に分けました。グループワークでは、どのゾーンにどの機能が入るといいかを考えました。



- ・既存壁を活かし、面積が大きな順に、ゾーンA～ゾーンFを設定。
- ・各ゾーンを幾つかのコーナーに分割することも可能。



- ・既存壁を活かし、面積が大きな順に、ゾーンA～ゾーンFを設定。
- ・ゾーンCは部屋のプロポーションから4分割と想定。

カタクリ班
会議室はゾーンCに。料理実習室は1階のゾーンFの方が使い勝手がよさそう。

サクラ班
ラウンジは、家に例えればリビングの役割。休んだりお茶を飲んだりできる自由な空間に。

サザンカ班

出張所はゾーンEに。少し面積を拡大し、出張所の機能を上げたい。

ガーベラ班

図書館は、今より少し広げてゾーンAに。外の公園を見ながら本を読みたい。

エビネラン班

子どものための部屋はゾーンBを中心に。0から18歳まで利用してもらいたい。

「感想カード」から

- ・徐々に形になってうれしい。
- ・駐車場が解決されたのは大きな成果。
- ・時間がギリギリで話したいことの7割しか言えていない。残念。
- ・今回の班は同じ考えを濃くまとめられた。
- ・新しいセンターは、未来を担う子供たちへの贈り物、去りゆく者のやすらぎの場。
- ・災害時の避難場所としても考えたい。
- ・担当以外の施設の意見交換をもっと行いたい。